



城西国際大学



観光経営人材育成講座

ウィズコロナ・ポストコロナ時代の観光と 外国人材活用の方向性

城西国際大学(JIU)は、東京都が実施する「大学等と連携した観光経営人材育成事業」の連携大学として、2019年度に選定されました。本学大学院国際アドミニストレーション研究科が本講座を担当し、外国人材との連携を見据えた高度観光経営人材の育成等を目的とする教育プログラムの開発を行っています。



◎講座内容

本講座では、外国人材との連携や活用のあり方、並びに方策等も提示することも含めて、高度な観光経営人材の育成を行い、これからのインバウンド観光における新しい可能性を提示していきます。さらに、新たな状況に直面し多方面において深刻さが増している観光事業の問題への対応やその可能性等についても考察し、新たな方策も見出していこうという実践的な講座です。

東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」とは

東京都が観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、経営の視点からサービス提供ができる人材の輩出につなげるなど、大学等と連携して、観光関連事業に従事する者等に向けた新たな教育プログラムの開発等の支援を実施している事業です。

開催日程

第1期 2020年 **9月12日(土)・13日(日)**

◎募集期間／8月3日～9月10日

コロナ禍で苦境に立たされる観光産業の現状について問題を共有するとともに、今後の課題を明らかにして、ウィズコロナ・ポストコロナ時代における観光振興の在り方について展望します。

第2期 2020年 **10月10日(土)・11日(日)**

◎募集期間／8月3日～10月8日

今後の観光産業を支える一手と注目されているMICEビジネスをテーマに、日本のMICEにおける課題や今後の展開について学び、外国人材の役割や活用について、また人材育成において必要なことを紹介します。

第3期 2020年 **12月5日(土)・6日(日)**

◎募集期間／8月3日～12月3日

自然災害や感染症などの外的リスクが高まる中、インバウンド観光を推進し、外国人材を呼び込もうとしている日本は大きな岐路に立っています。持続可能な観光業を発展させていくには何が求められるのか?外国人材を含めた様々なステークホルダーが果たす役割とは?「観光×リスク管理×外国人材」のマトリックスを元に、国内外の事例やコンセプトを紹介しながら解説します。

※詳細は裏面およびホームページをご覧ください。
※状況により日程変更の可能性あります。

開催方法

Zoomによるオンライン講座

(状況により対面)

1講義1時間程度の予定

対象者

観光関連事業等に従事(予定を含む)しており、東京都内に在住または在勤している方。

※各期5講座以上、全18講座のうち12講座以上に参加可能な方

定員

25名程度

受講料

無料

申込方法

メールにてお申し込みください。
メールアドレス: admi-tokyo@jiu.ac.jp
メールには以下を記載してください。
◎件名／観光経営人材育成講座受講申し込み(氏名)
◎本文／①氏名(ふりがな) ②会社・部署名 ③役職
④住所 ⑤電話番号 ⑥受講申込理由
⑦講座に期待すること(任意)

お申込み手続き完了後に事務局よりミーティングIDとパスワードをご連絡します。
※お預かりした個人情報は、本事業に係る連絡やご案内のみに使用いたします。

2020年度 城西国際大学 観光経営人材育成講座

■講座プログラム

	時間	講座回	タイトル／講師名	内容
第1期	9/12(土) 11:00~12:00	第1回	コロナ禍の観光地経営 月の瀬熱海温泉ホテル 代表取締役社長 森田金清氏	コロナ禍での日本有数の観光地である熱海の事例報告と、宿泊施設など観光地における外国人材活用の現状と今後の課題について展望する。
	9/12(土) 13:00~14:00	第2回	観光産業回復に向けた取り組みに関する研究 城西国際大学 准教授 岩本英和	観光産業が自然災害、そして感染症や風評被害において多大な影響を受けることが先行研究でも指摘されている。先行事例を紹介し、今後の観光産業の回復に向けた対策について紹介する。
	9/12(土) 15:00~16:00	第3回	コロナ禍の旅行業界と外国人材活用 航空・旅行アナリスト 帝京大学非常勤講師 鳥海高太郎氏	コロナ禍で苦境に立たされる観光業界の現状と課題についての報告と解説と、外国人材活用が期待される観光業界の今後の対策について展望する。
	9/13(日) 11:00~12:00	第4回	コロナ禍の海外事例と観光人材育成 米国セントラルフロリダ大学 准教授 原忠之氏	ウィズコロナ・ポストコロナ時代に向けた、観光大国アメリカなど海外の対策事例や観光経営人材育成の取り組みを紹介し、今後の日本の観光振興の在り方について展望する。
	9/13(日) 13:00~14:00	第5回	ウィズコロナ・ポストコロナ時代のインバウンド復活に向けての準備 「訪日ラボ」インバウンド研究室 岡安太志氏	これまでのインバウンド観光のトレンドについて分析し、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の新しいインバウンドの受け入れ態勢のあり方について展望する。
	9/13(日) 15:00~16:00	第6回	観光業支援策および収束後のインバウンド観光回復支援策 国土交通省観光庁外客受入担当参事官 片山敏宏氏	コロナ禍における事業者や労働者に対するサポート及び収束後の観光産業の復活に向けての対策等について展望する。
第2期	10/10(土) 11:00~12:00	第7回	MICEの学術研究の紹介について 城西国際大学 准教授 岩本英和	インバウンド観光を支える一手として注目をされているMICEビジネスについて紹介すると共に、これまでのMICEにおける学術研究を紹介する。その中で、日本のMICE研究の現状や課題について紹介する。
	10/10(土) 13:00~14:00	第8回	インバウンド振興策としてのMICE誘致 日本政府観光局(JNTO) MICEプロモーション部長 川崎悦子氏	インバウンド振興策としてのMICE誘致戦略について、これまでの取り組みと今後の課題について考察する。インバウンド観光を促進するためにMICE導入の必要性について触れる。
	10/10(土) 15:00~16:00	第9回	MICE開催における組織マネジメント 東京都立産業技術大学院大学 教授 松尾徳明氏	30以上の国内外の小規模国際会議から中規模国際会議を主催者やプロデューサーとして、国際会議を主催した経験に基づいて、実践的な人材育成と組織マネジメントについて報告する。国際会議を主催するために必要な知見を詳しく紹介し、今後の人材育成に対して必要なことを解説する。
	10/11(日) 11:00~12:00	第10回	都市のホスピタリティとエリアマネジメント 城西国際大学 准教授 黒澤武邦	都市再生と中心市街活性化の一環として世界的に推進されているホスピタリティ産業とエリアマネジメントについて紹介し、観光まちづくりの視点から今後の在り方について展望する。
	10/11(日) 13:00~14:00	第11回	MICE誘致の現状と人材育成について MPI Japan前会長(公財)ちば国際コンベンションビューロー 部長代理 安田弓氏	近年、国際的なMICE誘致競争が激化しているため、MICEビジネスの従事者・業務経験者の立場から、外国人材の役割や活用について解説を行い、外国人材との連携のあり方を展望する。
	10/11(日) 15:00~16:00	第12回	MICE誘致・実施支援におけるDMOの役割 DMO六本木 事務局長 坂本和也氏	国際会議参加者は長期滞在の傾向が高く、利用施設も多岐にわたるため経済波及効果も高い。MICE誘致におけるDMOの立場からMICE戦略について考察する。
第3期	12/5(土) 11:00~12:00	第13回	災害とコロナ時代を見据えたマーケティング調査 地方DMO関係者	「新型コロナウイルス感染症収束後の旅行・観光に関する意識調査・調査報告書」を中心に、近年インバウンドブームを支えられると共に、観光分野における外国人材活用を試みてきた熊本県の今後の観光戦略の方向性について展望する。
	12/5(土) 13:00~14:00	第14回	国際会議参加者の誘致・開催とリスク管理 城西国際大学 准教授 岩本英和	国際会議の開催には様々なリスクが伴い、対策・対応は会議の成否にも影響する。本セッションでは、日本の国際会議動向に焦点をあてつつ、開催者と参加者の観点から、コンベンション開催地選定基準について、事例を用いながら解説する。
	12/5(土) 15:00~16:00	第15回	パンデミックと観光業 観光業界に精通している関係者	新型コロナウイルス感染症のパンデミックの体験から得られた知見を再考しながら、類似の災禍への観光業としての対策を考察する。
	12/6(日) 11:00~12:00	第16回	日本の観光業における外国人材活用とリスク管理 行政書士明い総合法律事務所 代表 特定行政書士 長岡由剛氏	外国人材を導入する上で、災害や人的なリスク(入国管理の問題等)をどう管理し、外国人スタッフとどのような協働が求められるのかを検討する。
	12/6(日) 13:00~14:00	第17回	レジリエントな観光ビジネスと社会ネットワーク 京都大学総合生存学館 特定准教授 清水美香氏	観光ビジネスには様々なリスクや問題・課題が存在している。それらのことを踏まえて、観光業や観光地域が、いかにレジリエントな(復元力のある)ビジネスや地域のコミュニティ、社会ネットワークを構築するかについて考察する。
	12/6(日) 15:00~16:00	第18回	観光業におけるリスク管理および海外事例 城西国際大学 教授 遠藤十藤希	観光業にとつての潜在リスク要因(自然災害・感染症・人災・政治など)について分析すると共に、それらのリスク対策を立案し実践していくための手法を、海外事例やリスク・マネジメント理論を使って解説する。

■お問い合わせ先

城西国際大学大学院国際アドミニストレーション研究科

観光経営人材育成事業 担当

admi-tokyo@jiu.ac.jp

